

製品名: プレセニリン 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84122**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 53 kDa ; Observed MW: 28 kDa

抗原情報

遺伝子名	Presenilin 1
別名	AD3; Ad3h; FAD; Protein S182; PS1-CTF12; PSEN1; PSNL1; S182;;Presenilin 1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P49768
免疫原	ヒトプレセニリン 1 由来の合成ペプチド

背景

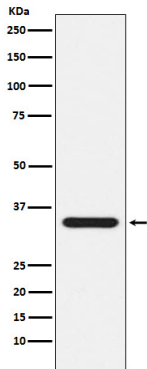
プロテアーゼ活性にはガンマセクレターゼ複合体の他のメンバーの存在が必要です。主要な調節タンパク質の処理、および細胞質

CTNNB1 レベルの調節を通じて、Notch および Wnt シグナル伝達カスケードおよび下流プロセスの調節に役割を果たします。

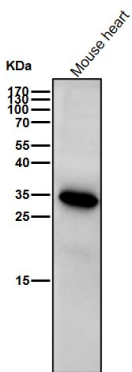
研究分野

-

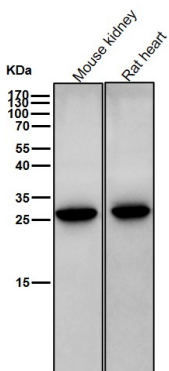
画像データ



Jurkat 細胞溶解物中のプレセニン 1 発現のウエスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。